

北川の通信

2015年12月13日

vol. 110
冬なのに
紅葉まだいい
かんじ号

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

1/17(日) 狭山公園 宅部池でかいぼり あります



報告 かっぱウォーク玉川上水・野火止用水

新シリーズの「かっぱウォーク玉川上水・野火止用水」第一弾は11/28(土)、羽村堰から武蔵砂川駅まで約 11km を歩きました。参加者4名ながらも君塚先生の解説付きで中身の濃いウォークになりました。

羽村堰では多摩川を渡りました。長靴でジャブジャブと。対岸の先生設計の魚道見学のためです。横幅 5m ほどの川道に、ハーフコーン状のコンクリを横にして向きを変えながら設置してあります(写真)。水が蛇行して下ってゆきます。この魚道、落差工にもできるという説明にかっぱ衆はイロメキたちます。「北川にアユを」と言ったって、今の落差工が遡上を阻んでいます。が、この魚道なら……。北川産アユの塩焼きを肴に一杯、そんな妄想に浸るかっぱ衆でした。

肝心の玉川上水は高い柵があってちょっと単調でしたが、途中、田村酒造によったり、残堀川との交差(玉川上水がサイフォンで地下に潜る)をみてきました。好天にめぐまれた楽しいウォークでした。(はんべえ)

報告 外来生物の捕獲

北川かっぱの会では、一昨年より北山公園「しょうちゃん池」や北川で、外来生物アカミミガメやウシガエル等の捕獲を行っています。先般、今年の捕獲作業を終了しました。今年の総捕獲数はアカミミガメ 4、ウシガエル（幼生）550、アメリカザリガニ 550、などとなりました。10月18日には外来生物の慰霊祭（写真）を開催し、市役所や北川かっぱの会のメンバーなど総勢15名で外来生物の慰霊を行いました。慰霊祭には認定NPO法人・生態工房の佐藤さんも駆けつけてくれました。

外来生物の捕獲作業は来春から再開しますが、来年は北山公園内の在来生物、特にトウキョウダルマガエルなど外来生物の脅威となっているウシガエルの捕獲について強化したいと、秘策を練っているところです。また、アカミミガメの捕獲も継続していきますが、生息密度が低下してきている状況の中、自前で日光浴ワナを製作して北山公園しょうちゃん池に設置していこうと考えています。今後も皆様方のご支援をお願いいたします。



予告 狭山公園・宅部池のかいぼり

1月17日（日）狭山公園・宅部池の「かいぼり（池干し）」が実施されます（主催；西武・狭山丘陵パートナーズ、協力；北川かっぱの会他）。

宅部池は2010年11月に「かいぼり」を行い、約800匹の外来生物の捕獲とゴミの撤去作業を行いました。しかし、前回は池の水を抜き切ることができず、オオクチバスなどの外来生物が残ったままとなっており、在来生物への悪影響が心配されていました。

その後、関係者による吊り下げ式人工産卵床の設置などによりオオクチバスの除去作業を行ってきましたが、最近はなかなか効果が上がらない状況となっていました。

今回の「かいぼり」では、外来生物等の捕獲を主眼に置き、多くのボランティアとともに作業を実施します。作業は危険が伴うので「かいぼり」経験者を中心に作業する予定ですが、参加希望する場合はお知らせ下さい。

2016/1/17 10:00-15:00

【お問合せ】 立狭山公園パークセンター
（東京都狭山市立狭山町5-17-13）
TEL 042-203-0154 / FAX 042-205-0467

なお、当日は捕獲した魚の展示やレンジャーによるガイドウォークも予定されています。関心のある方の見学もお待ちしております。「かいぼり」の情報は、今後かつぱブログに掲載する予定です。

報告 八国山で多様な生物が生息する公園づくりを検討中

八国山緑地では、今年度から「多様な生物が生息する都市公園づくり事業」が始まっています（東京都の事業）。この事業では、八国山の自然環境調査や市役所、市民団体等が参加する検討会を経て、八国山の保全や利用計画案を検討しています。11/20 にその第 2 回検討会が開催されました。

当日は保全や利用に関するゾーニング案（二つ池周辺を重点地区にして水辺の保全や萌芽更新による雑木林の保全を図り、併せて里山体験林を整備していく。その他の区域についても常緑樹の伐採や下草の管理等で雑木林の保全を図っていく樹林ゾーンと、原っぱを中心とした草地ゾーンとしていくなど）が示されました。また、八国山の生物多様性を評価するための保全種（絶滅危惧種等）や指標種（生物多様性を評価していくための指標となる種）について原案が示されました。

意見交換の場では様々な角度から意見が出され、活発な議論が繰り広げられました。今後、2 月に開催予定の第 3 回検討会の場で、保全や利用計画案がまとめられていくこととなります（なお、実際の伐採や下草狩り等の保全作業や整備等の事業は 2016 年度からスタート予定）。



北川かつぱの会としては、当会の活動目的ともなっている「北川の清流復活と緑の保全」に極めて重大な影響のある検討会であると思われることから、最後まで積極的に関与していきたいと考えています。

報告 12/23(祝) かつぱウォーク

玉川上水+野火止用水ウォークの第 2 回目を開催します。このウォークでは、羽村堰～玉川上水～野火止用水～志木駅までの約 30km を 3 回に分けて歩き、市内を流れる野火止用水の歴史や自然環境の現状について考える契機としたいと思っています。第 2 回目は 12 月 23 日（祝）に開催します。約 8 km のウォークです（予備日を 2 月 11 日（祝）とし、雨天の場合は順延します；かつぱブログに掲載）。

●東村山駅改札口 12:40 集合 → 小川経由 → 武蔵砂川駅 13:05 → 玉川上水 → 小平監視所 → 薬用植物園（中休止） → 九道の辻 → 久米川駅 16:00 頃 交通費；往復 350 円程度。

ウォーク終了後、有志で忘年会の開催を予定しています。

北川のテナガエビ

北川と前川の合流点（諏訪町）辺りでテナガエビが捕れることがあります。テナガエビはその名前の通り、オスは両側の第二脚が体長よりも長くなり、体長が 20cm 近くまで成長するものもいます。東村山で見られるのは、せいぜい 6～7cm 程度です。このテナガエビを北川で見つけるのは不思議と毎年の事ではなく 2～3 年おきといった頻度です。



テナガエビは幼生の時期は海水が混じる河口域でしか成長できません。孵化後、1 月ほどで 5mm 位の稚エビに成長し、その後、歩いて川をさかのぼり、淡水域の川ですごします。北川とその下流の柳瀬川で、他に海とのかかわりを持ちながら生活する生き物は、モクズガニ、アユ、マルタウグイ、ボラなどがですがこれらはほぼ毎年観察できます。なぜか、テナガエビだけが毎年ではありません。その年の気候や水質、水量等の問題か、それとも何か他の問題か？謎とロマンは深まるばかりです。

空揚げにして食べたるとても美味しいエビなので、北川でもっと頻繁に見られたらうれしいなあ～！と食いしん坊の僕は思ってしまいました！（中谷）

報告 第41回 秋の北川クリーンアップ

10/18（日）快晴の中、秋のクリーンアップを実施しました。いつも通り上流宅部遺跡橋から将陣場橋までの 4 箇所集合し、全体の参加者は約 50 名でした。

下流の前川と北川の合流点は、両方の川からゴミが運ばれてくると、川幅が広いので毎年時間がかかる場所です。

保生橋の手前のところで飲料缶約 30 本ありました。明らかに意図的に捨てられたものと思われました。

保生橋の下は、前回、蛇籠が入って平面に近い状態でしたが、今回は約 30 cm ほどの落差がついていましたが、これから少しずつ落差が深くなっていくのが心配なところです。

西武線の手前では川幅が蛇行して川らしくなっており水深も変化に富んでいました。西武線のガード下には狸さんが成仏していました。電車に轢かれたのか、ガードで足を滑らせ転落したのか定かではありませんが・・・。

今回は、全体に粗大ごみにあたる大きなゴミはなかったようです。年二回のクリーンアップでゴミを根絶するのは無理ですが、この活動は決して無駄にはならないと思いますので今後も協力をお願いします。

参加の皆さん、市役所の方々がとうございました。

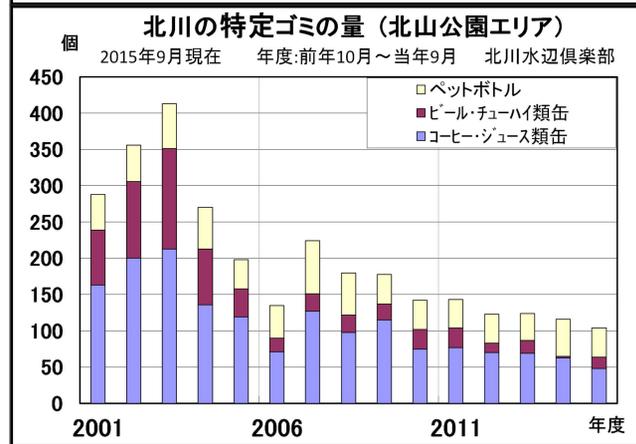
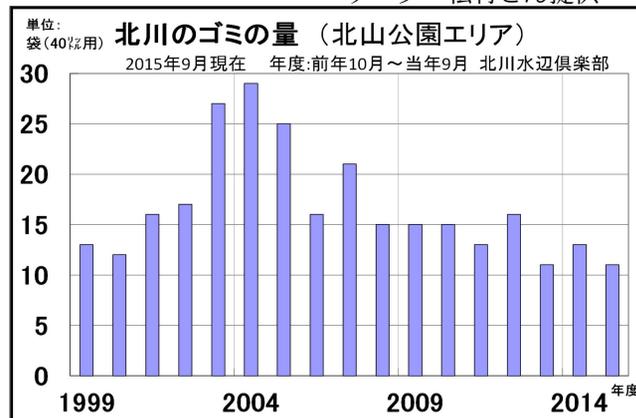


報告 北川のゴミの量の推移 2015

北川かつぱの会では、毎月第 2 土曜日に川掃除をしています。賛同するメンバーも少しずつ増えてきました。川に入ってみる景色は違う感動や発見があります。

北川の 2015 年度（10 月～9 月）までの調査結果をお知らせします。ゴミの量は 2004 年度をピークに減少しているものの大幅に減少するには至っていません。川が市街地を流れるため大幅なゴミの減少は望めませんが、今後もゴミ 0 を目指して活動していきます。

データー松村さん提供





2015年 12月～16年3月 活動スケジュール

ホ は ホランティア募集 の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)
または直接会員にお知らせください

定例川そうじ 第2土曜 9-11時

1/9, 2/13(土) **ホ**

集合: 北山小正門前

川端会議 2/6 (土) 10-12時

ふるさと歴史館。北山公園周辺の環境整備について、市、市民、市民団体の話合いの場。誰でも参加可能です。

狭山公園宅部池のかいぼり **ホ**

1/17 (日) 10-15時

詳細は2頁参照。今後、かっぱブログに関連情報を掲載します。

井の頭池のかいぼり **ホ**

1/23 (土) ~ 24 (日) 有志で参加予定。今後、かっぱブログに関連情報を掲載します。

かっぱウォーク

12/23 (祝) 12:40東村山駅改札

口集合、武蔵砂川駅 13:05 発で玉川上水～野火止用水を経て 16:00頃久米川駅までのウォークです。ウォーク終了後、有志で忘年会を開催します。詳細は3頁参照。

小学校土曜講座 **ホ**

富士見・南台小 野鳥観察

1/30 (土) 10:30~14:30八国山と北山公園; 雨天中止

定例会 1/30 (土) 17-19時

2016年の活動方針、4月頃までの活動の詳細について話し合います(茫茫亭)。終了後、新年会を開催

総会 3/19 (土) 16:00~18:30

廻田公民館で開催予定

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

1/10(日) 9:00 ~

12/16(水), 12/27(日), 1/16(土) 13:30 ~
畑にて維持管理作業と収穫

報告南台・富士見小土曜講座・自然と遊ぼう

「野鳥をみよう 空堀川など」

11月21日、南台・富士見小土曜講座が児童と保護者合せて15人の参加で行われました。

最初に中央公園で林の鳥を観察です。シジュウカラやエナガがいましたが、動きも早くみんな苦戦してました。そんな中、コゲラはゆっくり観察させてくれました。

その後空堀川に移動です。ハクセキレイはさすが「東村山の鳥」です。期待を裏切らずにこの日もサービス満点で、みんなでじっくり観察できました。セグロセキレイやキセキレイも現れて、セキレイ3種を比較することができました。

コサギも魚を狙っているところが



見られ、指が黄色いことをみんなで見

確認しました。

それなりに鳥たちは観察できましたが、目玉の1つのカモ類が全くいません。今年は比較的空堀川の流量も多かったのに・・・

最後は中央公園で鳥のぬり絵をして、この日観察した鳥を確認しました。

写真：ハクセキレイ（ビー永島）

報告 井の頭池の「かいぼり」

11/21～23、井の頭公園でかいぼりが行われ、かっぱの会からも延べ5名が参加しました。

井の頭公園のかいぼりはその規模や場所から注目度は大変高く、「かいぼり」を新聞やテレビで世間に知らしめたものです。すなわち池の清掃、水の浄化という目的にとどまらず外来生物の駆除や生物多様性、自然の回復を目的に行われてる意義を多くの人に伝えるのものです。

さて、今回の現場報告は、昨年行われた池とは別の部分（弁天池）が対象になっていたのですが、今回は池に水を供給する湧水の量が予想以上に多く、大規模に仕掛けたポンプによる排水が追いつかず水が抜け切れていない状態での、かいぼりでの外来魚駆除作業となりました。

水位は少なくなったとはいえ大人の膝から腰までの深さがあり、柔らかい水底の泥に足をとられ非常に苦勞するものとなりました。

それでも集まったボランティア約100人がたも網を持ち一列の隊列を組み追い込み漁を行いました。

参加した11/22の結果は、外来種のブルーギル 666匹、オオクチバス 27匹。その他ゲンゴロブナ 96、コイ 16に対し、在来のモツゴ 22、トウヨシノボリ 187、ギンブナ 1と、外来種などが圧倒的に多いことが明らかになりました。

来月は狭山公園・宅部池でかいぼりが行われます。ここも昔は泳いで遊んだ池ということです。きれいな水、自然を取り戻したいですね。

（遊星歯車）



会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方には振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費（一般会員；年間 3000 円）のお振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。2015 年より、新たに「支援会員（主にカンパで支援していただける方が対象で、2 年間で 2000 円（学生は 1000 円）」の区分を新設しました。振込用紙の該当欄に記入をお願いするとともに、これまで一般会員だった方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。なお、りそな銀行あて送金される場合には、shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp 吉田あてご一報いただけますと幸いです。

北川かつぱの会 会議日程

1/30 (土) 17:00-19:00 茫々亭

来年 4 月頃までの活動予定を中心に検討します。終了後、新年会を開催の予定。

●編集後記

狭山公園宅部池のかいぼり説明会に行ってきた。その説明の中にブラックバスなどの外来魚の駆除以外に、池底の泥の中から数十年間眠った埋土種子みつけ、これを発芽させ絶滅した水草を取り戻そうということも考えているという。恐るべし、一石三鳥。COP21 の会議のまどろこしさを感じながら、Think Globally, Act Locally! 「地球規模で考え、足元から行動せよ」を思い返す。
(遊星歯車)

かつぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間 3000 円
支援会員：2 年間で 2000 円
学生は 2 年間で 1000 円
「かつぱ通信」年 5 回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕

加入者名 北川かつぱの会

●かつぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。



北川かつぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21 世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価 1000 円 送料 82 円
新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2 両面版 頒価 200 円

『八国山・北山公園の生き物観察ガイド』
A2 両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

●発行：北川かつぱの会 連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp